

【ポップアスリートカップ実施における感染拡大予防ガイドライン】

第3回くら寿司・トーナメント2022 第16回ポップアスリートカップ星野仙一旗争奪大会の開催を行うにあたっての判断基準について、公益財団法人日本スポーツ協会発行の「スポーツイベントの再開に向けた感染拡大予防ガイドライン」に基づき以下にまとめました。参加チームの健全な対戦運営を両立することを目的として下記内容の実践を大会主催者として強く推奨いたします。

※本ガイドラインは今後の知見集積により見直すことがございます。

① 大会運営の基本的な考え方

運営に際しては所属する都道府県の方針に従うことが大前提となります。

1. 大会開催後に非常事態宣言が発令された地区は予選運営を停止する。

※上記に伴い、県予選代表チームの選出が遅れた場合（クライマックス出場チームが未確定）は代表不選出として日程を進行いたします。

2. クライマックス（代表決定戦）の開催地区に非常事態宣言が発令された場合は、会場を変更して実施いたします。

※非常事態宣言の発令に伴い県外への移動が不可能となりクライマックス・ファイナルトーナメント欠場に至った場合は、大会規約19項の適用はいたしません。

3. ファイナルトーナメントの開催予定地区に非常事態宣言が発令された場合は、日程・会場の変更を検討することがございます。

4. ファイナルトーナメント開催中に開催地区にて非常事態宣言が発令された場合は、大会の運営を中止いたします。

5. チーム内に新型コロナウイルスのクラスターが発生した場合は、大会への参加を自粛して頂きます。

6. 大会運営に際し、感染拡大防止の観点から主催者がお願いする事項を遵守頂けない場合は大会参加の取り消しや退場をお願いすることがあります。

② 大会参加チームへの感染予防注意事項の順守

大会に参加するチームに対して「運用ガイドライン※別紙」順守の協力を求めます。

1. 協力を得られないチームには、他の参加チームの安全を確保する観点からエントリーを取り消す場合もございます。

2. 発熱、咳、倦怠感などの風邪症状および味覚嗅覚を感じない者の参加を認めない。14日以内に感染者との接触や濃厚接触者と特定された者も参加を認めない。

3. 過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合は参加を認めない。

4. 球場に入る際は必ずマスクを着用すること。

試合時の攻守交替決定時や大会運営側ならびに審判員からの諸注意をチームに伝える場合は、各々マスクを着用して行うこと。

5. 手洗い、うがい、マスク未着用時の咳エチケットの励行。
6. クライマックスおよびファイナルトーナメント当日、参加者全員の健康状態や連絡先などが明記されている名簿を提出すること。(別紙用意)
7. グランド内における唾、痰を吐く行為を厳禁とする。
8. 大会参加者に感染が判明した場合には、参加者名簿を関係機関に公表する場合があります。

③ 主催者本部が設置されて大会運営を行う場合

1. 本部からチーム関係者の健康状態がチェックできる資料の提出を求めます。(サイトにリンクを記載いたしますのでダウンロード・印刷した上で、記入・提出頂きます)
2. スタンド等のある会場における運営の場合は、入場ポリシーを設置し、来場者の個人情報の提出を求めます